

# 落石／土砂崩れ無線センサー

太陽光エネルギーで独立稼働 無線通信機能で遠隔モニタ可能

## ◆利用目的

降雨による地盤の緩みや地震等の地形変動による危険個所の傾斜や振動を記録・配信する。



## 外観



## 特徴

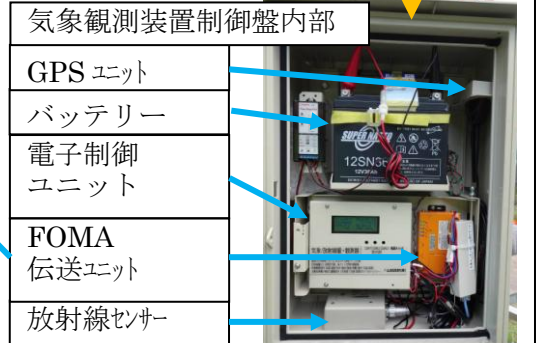
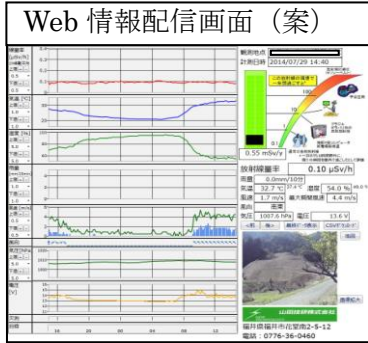
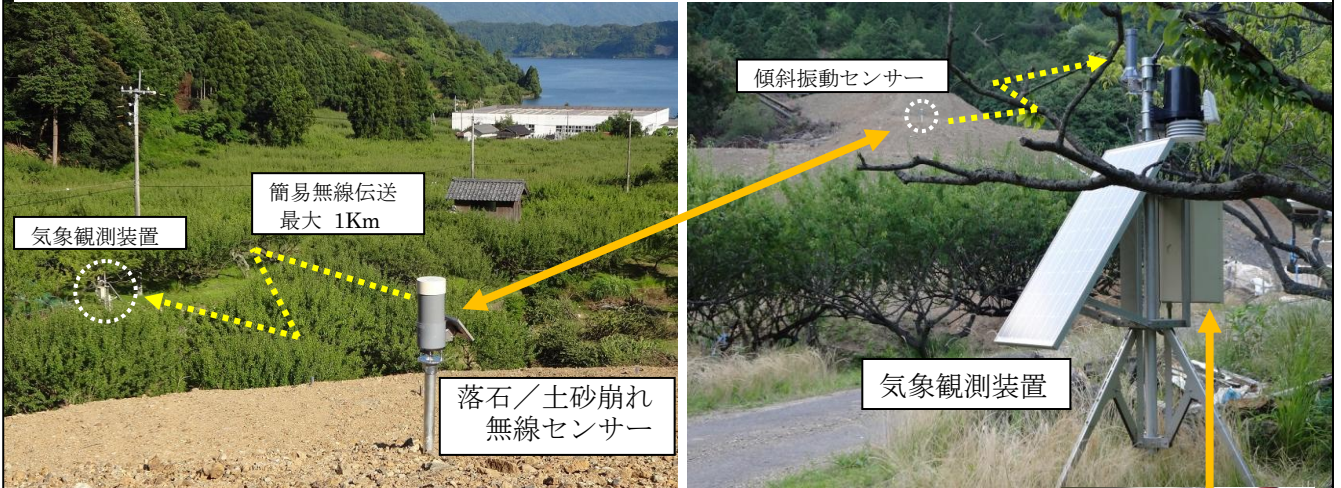
1. 本体重量は約 2Kg と軽量で運搬や設置が容易であり、機動性に優れている。
2. 自然エネルギー充電器からの給電による自立型で設置場所を選ばない。
3. 無線通信での情報配信により、リアルタイムの監視と迅速な対応が可能。
4. 土砂崩れ等による設置状態の変動時でもバッテリー給電により情報配信が可能。

※本体や通信状態が正常であれば約 1 週間稼働が可能。

# 落石／土砂崩れ無線センサー

地盤等の傾斜変化と振動を感知・GPS位置を含め無線でリアルタイム送信。地滑り等が心配される傾斜面で威力を発揮する。送信距離、簡易アンテナで100~200m・特殊アンテナ使用時数km無線伝送可能。電源3.5Vバッテリー内蔵、2.3Wソーラーパネル搭載。

落石／土砂崩れ無線センサーと気象観測装置の設置例  
 落石や土砂崩れは集中豪雨と関係が強いため同時に気象（雨量）観測が有効  
 簡易気象観測装置と組み合わせたクラウドによる情報配信を提案

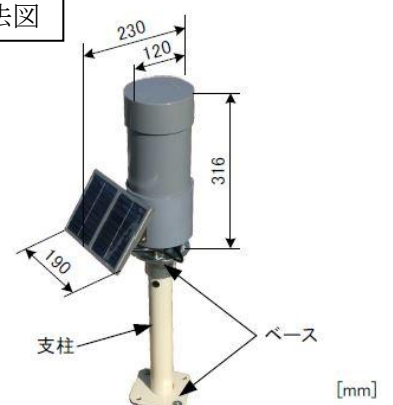


## 機能

1. 設置場所の傾きを計測。
2. 設置場所での衝撃を計測。
3. ソーラーパネルまたは内臓バッテリーの給電による独立稼働。
4. 無線通信（見通し距離 100m ~ 200m）によるデータ送信。

※中継ユニットによる通信距離延長も可能

## 寸法図



支柱およびベースは、傾斜振動計に含まれません。

## 山田技研株式会社

〒918-8015 福井県福井市花堂南2丁目5-12  
 TEL 0776-36-0460 FAX 0776-36-0623  
<http://www.yamada-giken.co.jp>  
 Mail: info@yamada-giken.co.jp

2014.7.29